

# 微粒子化

GMP、岐阜県HACCP

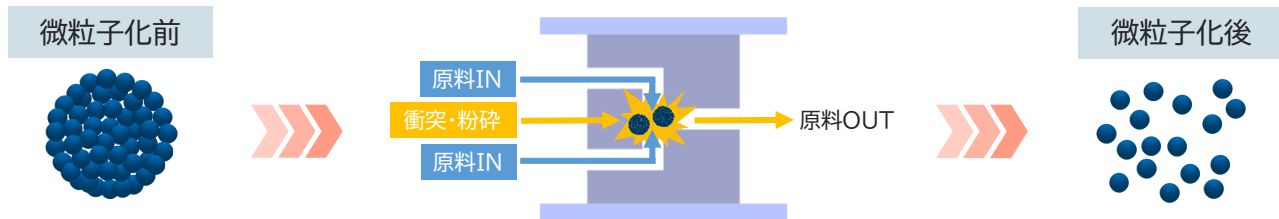
API's  
PLUS on  
FORMULATION & MATERIAL PROCESSING TECH.

- 本資料は事業者様との理解を深めるために作成されたものであり、消費者様向け資料ではありません。
- 本資料の著作権はアピ株式会社に帰属します。
- 本資料の一部または全部についてアピ株式会社の許可なく複製・改変・頒布・譲渡・貸与・公衆送信・翻訳・翻案等を行うことを禁止します。

## 微粒子化とは？

最高245MPaに加圧した原料同士をマッハ2の相対速度で斜向衝突させることにより、粒子サイズを小さくする加工です。湿式の粉碎方式で、溶媒には水やグリセリン、油脂を使用します。

### - 微粒子化イメージ -



弊社保有設備

スターバースト

最大圧力: 245MPa  
処理能力: 360~420L/h

最大圧力: 245MPa、処理能力: 7L/hってどのくらい??  
245MPa=1cm当たり、2.5トンの重さが掛かる位の圧力!  
マッハ2=戦闘機が正面衝突する速度!

## 微粒子化の特徴・メリット

### 01 分散性向上



不溶性原料の液中での分散性が向上します。

### 02 吸収性UP



吸収効率の向上が期待できます。

### 03 風味・のどごし改善



風味やのどごしの改善も期待できます。

### 04 有効成分を丸ごと



植物や菌類、藻類の細胞壁を破壊し、有効成分を抽出できます。

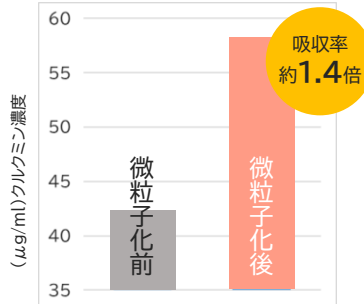
## - ウコン -

### 分散性

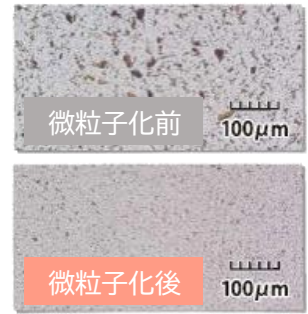


### 吸収性

反転囊内液のクルクミン含量測定結果



### のどごし



- ①…液体製剤へ使用
- ②…粉末製剤へ使用

微粒子化

①

飲料・ゼリーなど



②

粉末化

錠剤・カプセルなど



### その他実施例

ローヤルゼリー、アスタキサンチン、レスベラトロール、ファセオラミン、乳酸菌、冬虫夏草、魚油、アロニアエキス、ザクロエラグ酸、プラセンタエキス、ユーグレナなど

## アピの原料加工

- ✔ ドリンク、カプセル、錠剤、顆粒などの受託製造も可能なので最終製剤を見据えた加工ができます。
- ✔ 出来上がった原料については成分によっては社内分析も可能です。
- ✔ 小ロットから製造可能で、最終製品を見据えた仕込量を設定できるため、在庫リスクが少なくなります。